

2020年8月7日

各位

会社名 株式会社T&Dホールディングス
代表者名 代表取締役社長 上原 弘久
(コード番号 8795 東証第一部)

2021年3月期 第1四半期決算補足資料 (T&Dフィナンシャル生命保険株式会社分)

NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命



2020年8月7日

各 位

T&Dフィナンシャル生命保険株式会社
代表取締役社長 板坂 雅文

2021年3月期第1四半期決算のお知らせ

T&D保険グループの、T&Dフィナンシャル生命保険株式会社(社長 板坂 雅文)の2021年3月期第1四半期決算(2020年4月1日～2020年6月30日)の業績は添付のとおりであります。

<目次>

1. 主要業績	1	頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	3	頁
3. 四半期貸借対照表	8	頁
4. 四半期損益計算書	13	頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	15	頁
6. ソルベンシー・マージン比率	17	頁
7. 実質純資産	17	頁
8. 特別勘定の状況	18	頁
9. 保険会社及びその子会社等の状況	18	頁

※本資料において、百分率は、表示未満を四捨五入しております。この端数処理により、各百分率の合計が100%にならないことがあります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

T&Dフィナンシャル生命保険株式会社

企画部 広報課

東京都港区芝浦1-1-1 〒105-0023

電話：03-6745-6808

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

①保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)	
		前年度末比	
個人保険	116,800	118,821	101.7
個人年金保険	14,879	14,490	97.4
合計	131,680	133,311	101.2
うち医療保障・生前給付保障等	2,750	2,769	100.7

②新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	1,930	73.3	3,673	190.3
個人年金保険	309	66.5	194	62.8
合計	2,239	72.3	3,867	172.7
うち医療保障・生前給付保障等	107	194.7	60	56.7

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. うち医療保障・生前給付保障等欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

(2) 保有契約高及び新契約高

①保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)			
	件数	金額	件数	前年度末比		金額
				前年度末比		
個人保険	292	22,659	298	102.0	23,191	102.4
個人年金保険	31	1,266	31	98.3	1,253	99.0
小計	324	23,925	329	101.6	24,445	102.2
団体保険	—	0	—	—	0	89.6
団体年金保険	—	19	—	—	19	98.9

- (注) 1. 個人年金保険は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資(ただし、変額個人年金保険は、責任準備金(最低保証に係る部分を除く))と年金支払開始後契約の責任準備金の合計であります。
2. 団体年金保険は、責任準備金の金額であります。

②新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)					
	件数	前年同期比	金額	前年同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	5	71.4	559	54.7	559	—
個人年金保険	0	77.8	16	61.0	16	—
小計	5	71.7	576	54.9	576	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)					
	件数	前年同期比	金額	前年同期比	新契約	転換による 純増加
個人保険	9	172.9	636	113.7	636	—
個人年金保険	0	72.2	12	73.2	12	—
小計	9	167.7	648	112.5	648	—
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 転換は、2001年度より取り扱っておりません。

2. 個人年金保険は、年金支払開始時における年金原資であります。

(3) 解約失効高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)			
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
個人保険	1	101.4	213	105.7
個人年金保険	0	89.4	5	71.2
合計	1	100.7	219	104.3

(単位：千件、億円、%)

区 分	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)			
	件数	前年同期比	金額	前年同期比
個人保険	2	111.2	189	88.5
個人年金保険	0	64.5	2	44.9
合計	2	109.0	191	87.3

(4) 解約失効率 (対年度始)

(単位：%)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
個人保険	1.06	0.83
個人年金保険	0.38	0.21
合計	1.01	0.80

(注) 解約失効率 (対年度始) は年換算しておりません。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	179,432	11.0	189,467	11.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	959,911	58.8	1,006,101	60.0
有価証券	447,600	27.4	435,516	26.0
公社債	371,563	22.7	363,299	21.7
株式	126	0.0	126	0.0
外国証券	46,569	2.9	42,858	2.6
公社債	46,569	2.9	42,858	2.6
株式等	—	—	—	—
その他の証券	29,340	1.8	29,231	1.7
貸付金	2,784	0.2	2,763	0.2
保険約款貸付	2,783	0.2	2,762	0.2
一般貸付	1	0.0	1	0.0
不動産	14	0.0	14	0.0
繰延税金資産	3,150	0.2	—	—
その他	40,460	2.5	42,810	2.6
貸倒引当金	△ 2	△ 0.0	△ 2	△ 0.0
合計	1,633,352	100.0	1,676,671	100.0
うち外貨建資産	560,614	34.3	611,034	36.4

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)					当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)				
	帳簿価額	時価	差損益	差益		帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	226,087	263,591	37,503	37,649	145	224,428	258,501	34,072	34,378	306
公社債	196,065	231,824	35,758	35,822	64	194,368	227,336	32,968	33,087	119
金銭の信託	30,022	31,767	1,745	1,826	81	30,060	31,165	1,104	1,290	186
責任準備金対応債券	770,108	888,573	118,465	118,512	47	776,908	893,330	116,422	116,547	124
公社債	154,369	185,482	31,113	31,136	23	147,921	175,809	27,887	27,951	64
金銭の信託	615,739	703,090	87,351	87,376	24	628,986	717,521	88,534	88,595	60
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	395,963	406,015	10,052	17,376	7,324	410,396	435,092	24,695	26,210	1,514
公社債	20,187	21,128	940	945	4	20,130	21,009	879	900	21
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	41,601	46,569	4,968	4,970	2	37,304	42,858	5,554	5,554	—
公社債	41,601	46,569	4,968	4,970	2	37,304	42,858	5,554	5,554	—
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	30,000	29,340	△ 659	—	659	30,000	29,231	△ 768	164	932
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	304,174	308,976	4,802	11,460	6,657	322,961	341,992	19,031	19,591	559
合計	1,392,159	1,558,181	166,021	173,538	7,517	1,411,734	1,586,924	175,190	177,136	1,945
公社債	370,622	438,435	67,813	67,905	92	362,420	424,155	61,734	61,940	205
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	41,601	46,569	4,968	4,970	2	37,304	42,858	5,554	5,554	—
公社債	41,601	46,569	4,968	4,970	2	37,304	42,858	5,554	5,554	—
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	30,000	29,340	△ 659	—	659	30,000	29,231	△ 768	164	932
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	949,935	1,043,835	93,899	100,662	6,763	982,008	1,090,679	108,670	109,477	807

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

2. その他有価証券の外国証券(公社債)及び金銭の信託のうち、外貨建債券等の差損益は、外貨ベースでの評価差額を決算時の為替相場で換算した金額を計上しております。(為替相場の変動による換算差額は(四半期)損益計算書に計上しております。)

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	126	126
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	126	126
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
合計	126	126

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)					当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)				
	貸借対照表 計上額	時価	差損益	差損益		四半期貸借対照表 計上額	時価	差損益	差損益	
				差益	差損				差益	差損
金銭の信託	959,911	1,049,008	89,096	89,202	105	1,006,101	1,095,740	89,639	89,886	247

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益	四半期貸借対照表 計上額	当期の損益に含まれた 評価損益
運用目的の 金銭の信託	5,173	2,125	5,061	△ 70

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)					当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)				
	帳簿価額	時価	差損益	差損益		帳簿価額	時価	差損益	差損益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の 金銭の信託	30,022	31,767	1,745	1,826	81	30,060	31,165	1,104	1,290	186
責任準備金対応の 金銭の信託	615,739	703,090	87,351	87,376	24	628,986	717,521	88,534	88,595	60
その他の 金銭の信託	304,174	308,976	4,802	11,460	6,657	322,961	341,992	19,031	19,591	559

(注) その他の金銭の信託のうち、外貨建債券の差損益は、外貨ベースでの評価差額を決算時の為替相場で換算した金額を計上しております。
(為替相場の変動による換算差額は(四半期)損益計算書に計上しております。)

(4) 土地等の時価情報

前事業年度末、当第1四半期会計期間末とも残高はありません。

(5) デリバティブ取引の時価情報(ヘッジ会計適用分・非適用分の合算値)

①差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	14,653	697	△ 350	—	—	15,000
合計	14,653	697	△ 350	—	—	15,000

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	14,005	3,593	△ 393	—	—	17,205
合計	14,005	3,593	△ 393	—	—	17,205

(注) 1. ヘッジ会計非適用分の差損益は、(四半期)損益計算書に計上されております。
2. 金利関連、通貨関連(為替予約及び通貨スワップ)は、管理信託を用いてデリバティブ取引を行っております。
3. 通貨関連(通貨オプション)、株式関連は、金銭の信託内においてデリバティブ取引を行っております。

②金利関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2020年3月31日)				当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	金利スワップ								
	固定金利受取/ 変動金利支払	12,969	12,235	14,653	14,653	14,262	13,450	14,005	14,005
	(豪ドル/豪ドル)	12,298	11,584	14,299	14,299	13,598	12,806	13,671	13,671
	(米ドル/米ドル)	670	650	354	354	663	644	333	333
合計				14,653				14,005	

(注) 1. スワップの時価は、管理受託会社から入手した価格を使用して算出しております。

2. 差損益の欄には時価(現在価値)を記載しております。

③通貨関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2020年3月31日)				当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)			
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	為替予約								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	(豪ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	11,583	—	△ 435	△ 435	13,450	—	321	321
	(豪ドル)	5,697	—	△ 422	△ 422	5,638	—	268	268
	(米ドル)	5,886	—	△ 12	△ 12	7,811	—	52	52
	通貨オプション								
	売建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	—	—	—	—	—	—	—	—
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	1,438	1,114	(107)	(△ 264)	1,346	1,023	(85)	(△ 265)
	(米ドル)	786	634	(53)	(△ 170)	775	602	(43)	(△ 176)
		(223)	(182)	(53)	(△ 94)	(220)	(174)	(41)	(△ 88)
	(ユーロ)	652	480	(53)	(△ 94)	570	421	(41)	(△ 88)
	(148)	(111)	(53)	(△ 94)	(130)	(97)	(41)	(△ 88)	
通貨スワップ									
(豪ドル)	28,169	—	1,397	1,397	26,490	—	3,538	3,538	
(米ドル)	13,577	—	△ 1,218	△ 1,218	12,794	—	837	837	
(ブラジルリアル)	674	—	0	0	658	—	5	5	
	13,916	—	2,615	2,615	13,037	—	2,694	2,694	
合計				697				3,593	

(注) 1. 為替予約及びスワップの時価は、管理受託会社から入手した価格等を使用して算出しております。

2. 為替予約の時価の欄には差金決済額(差損益)を記載しております。

3. 括弧内には、契約額等の欄にはオプション料、時価の欄にはオプションの時価、差損益の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

4. オプションの時価は、取引相手先から入手した価格を使用して算出しております。

5. スワップの差損益の欄には時価(現在価値)を記載しております。

④株式関連

(単位：百万円)

区分	取引の種類	前事業年度末 (2020年3月31日)			当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)				
		契約額等	うち1年超	時価	差損益	契約額等	うち1年超	時価	差損益
市場取引以外の取引	株価指数オプション								
	売建								
	コール	—	—			—	—		
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	プット	—	—			—	—		
		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
	買建								
	コール	10	—			—	—		
	(2)	(—)	(9)	(6)	(—)	(—)	(—)	(—)	
(日経225)	10	—			—	—			
	(2)	(—)	(9)	(6)	(—)	(—)	(—)	(—)	
プット	2,845	2,257			2,634	2,111			
	(604)	(486)	(247)	(△ 357)	(562)	(456)	(168)	(△ 393)	
(日経225)	2,845	2,257			2,634	2,111			
	(604)	(486)	(247)	(△ 357)	(562)	(456)	(168)	(△ 393)	
合計				△ 350				△ 393	

(注) 1. 括弧内には、契約額等の欄にはオプション料、時価の欄にはオプションの時価、差損益の欄にはオプション料とオプションの時価の差額を記載しております。

2. オプションの時価は、取引相手先から入手した価格を使用して算出しております。

⑤債券関連

前事業年度末、当第1四半期会計期間末とも有しておりません。

⑥その他

前事業年度末、当第1四半期会計期間末とも有しておりません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)
(資産の部)		
現金及び預貯金	179,702	189,627
現金	0	0
預貯金	179,702	189,626
コールローン	669	836
金銭の信託	959,911	1,006,101
有価証券	458,616	446,865
国債	371,261	363,013
社債	302	285
株式	126	126
外国証券	46,601	42,889
その他の証券	40,325	40,549
貸付金	2,784	2,763
保険約款貸付	2,783	2,762
一般貸付	1	1
有形固定資産	23	22
建物	14	14
その他の有形固定資産	8	7
無形固定資産	2,307	2,299
ソフトウェア	2,307	2,299
その他の無形固定資産	0	0
代理店貸	8	4
再保険貸	11,701	12,540
その他資産	26,526	27,991
未収金	6,490	7,950
前払費用	595	676
未収収益	1,228	1,292
預託金	206	203
金融派生商品	17,296	17,864
金融商品等差入担保金	701	—
仮払金	7	1
その他の資産	1	1
繰延税金資産	3,150	—
貸倒引当金	△ 2	△ 2
資産の部合計	1,645,401	1,689,049

(単位：百万円)

科 目	前事業年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)
(負債の部)		
保険契約準備金	1,475,204	1,509,133
支払備金	11,282	10,879
責任準備金	1,463,424	1,497,764
契約者配当準備金	497	489
代理店借	1,136	1,153
再保険借	6,468	7,537
その他負債	74,273	74,228
債券貸借取引受入担保金	56,565	55,496
未払法人税等	8	2
未払金	507	158
未払費用	1,568	670
前受収益	0	—
預り金	30	99
金融派生商品	1,681	—
金融商品等受入担保金	13,791	17,587
仮受金	121	214
退職給付引当金	4,407	4,263
価格変動準備金	2,975	3,167
繰延税金負債	—	964
負債の部合計	1,564,466	1,600,448
(純資産の部)		
資本金	56,000	56,000
資本剰余金	46,000	46,000
資本準備金	46,000	46,000
利益剰余金	△ 28,306	△ 31,187
その他利益剰余金	△ 28,306	△ 31,187
繰越利益剰余金	△ 28,306	△ 31,187
株主資本合計	73,693	70,812
その他有価証券評価差額金	7,240	17,788
評価・換算差額等合計	7,240	17,788
純資産の部合計	80,934	88,600
負債及び純資産の部合計	1,645,401	1,689,049

注記

(四半期貸借対照表関係)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、62,015百万円であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	497百万円
当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	8百万円
利息による増加等	0百万円
契約者配当準備金繰入額	－百万円
当第1四半期会計期間末現在高	489百万円

3. 第1四半期会計期間末における金融商品の四半期貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（注2）参照）。

(単位：百万円)

	四半期貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	189,627	189,627	－
(2) コールローン	836	836	－
(3) 金銭の信託	1,006,101	1,095,740	89,639
① 運用目的	5,061	5,061	－
② 満期保有目的	30,060	31,165	1,104
③ 責任準備金対応	628,986	717,521	88,534
④ その他	341,992	341,992	－
(4) 有価証券	446,738	507,594	60,855
① 売買目的有価証券	11,349	11,349	－
② 満期保有目的の債券	194,368	227,336	32,968
③ 責任準備金対応債券	147,921	175,809	27,887
④ その他有価証券	93,099	93,099	－
(5) 貸付金	2,762	3,433	670
① 保険約款貸付	2,762	－	－
貸倒引当金(*1)	△ 0	－	－
	2,761	3,432	670
② 一般貸付	1	－	－
貸倒引当金(*1)	△ 0	－	－
	0	0	－
資産計	1,646,066	1,797,231	151,164
債券貸借取引受入担保金	55,496	55,496	－
負債計	55,496	55,496	－
金融派生商品(*2)			
ヘッジ会計が適用されていないもの	17,864	17,864	－
金融派生商品計	17,864	17,864	－

(*1) 貸付金に対応する貸倒引当金を控除しております。

(*2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

資産

(1) 現金及び預貯金

時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(2) コールローン

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(3) 金銭の信託

信託財産を構成している債券の時価は、「(4) 有価証券」と同様の方法によって算定しており、信託財産を構成している金融派生商品の時価は、取引相手先から入手した価格等を使用して算定しております。

(4) 有価証券

債券は主として日本証券業協会が公表する公社債店頭売買参考統計値等、業界団体が公表する価格等又は取引金融機関から提示された価格等によっております。また、投資信託については、6月末日の公表されている基準価格によっております。

(5) 貸付金

保険約款貸付は、過去の実績に基づく返済率から将来キャッシュ・フローを生成し、リスク・フリー・レートで割り引いて時価を算定しております。

一般貸付は、時価が帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

債券貸借取引受入担保金

短期間の取り組みであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

金融派生商品

為替予約取引、金利スワップ取引及び通貨スワップ取引は、管理信託を用いて行っており、時価は管理受託会社から入手した価格等を使用して算定しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「(4) 有価証券 ④ その他有価証券」には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	四半期貸借対照表計上額
非上場株式(*1)	126
合計	126

(*1) 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価の開示対象とはしておりません。

4. 「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報

告第 39 号 2020 年 3 月 31 日) 第 3 項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 28 号 2018 年 2 月 16 日) 第 44 項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
経常収益	39,880	83,690
保険料等収入	23,936	52,056
保険料	23,897	49,443
再保険収入	39	2,612
資産運用収益	2,386	30,022
利息及び配当金等収入	2,071	1,818
預貯金利息	2	0
有価証券利息・配当金	2,025	1,771
貸付金利息	23	20
その他利息配当金	19	25
金銭の信託運用益	—	22,461
有価証券売却益	—	904
金融派生商品収益	301	1,948
為替差益	—	1,839
貸倒引当金戻入額	0	—
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	13	1,050
その他経常収益	13,557	1,611
年金特約取扱受入金	1,376	1,061
支払備金戻入額	—	403
責任準備金戻入額	12,044	—
退職給付引当金戻入額	133	144
その他の経常収益	2	2
経常費用	38,769	87,478
保険金等支払金	25,626	48,216
保険金	9,701	10,958
年金	4,804	4,255
給付金	529	876
解約返戻金	9,469	11,796
その他返戻金	1,021	795
再保険料	100	19,533
責任準備金等繰入額	133	34,339
支払備金繰入額	133	—
責任準備金繰入額	—	34,339
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	10,074	26
支払利息	1	1
金銭の信託運用損	8,527	—
有価証券評価損	2	—
為替差損	1,522	—
貸倒引当金繰入額	—	0
その他運用費用	20	24
事業費	2,538	4,190
その他経常費用	395	705
保険金据置支払金	18	0
税金	234	519
減価償却費	95	145
その他の経常費用	46	39
経常利益 (△は経常損失)	1,111	△ 3,788

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
特別利益	—	—
特別損失	142	192
固定資産等処分損	0	—
価格変動準備金繰入額	142	192
契約者配当準備金戻入額	0	—
税引前四半期純利益 (△は税引前四半期純損失)	969	△ 3,980
法人税及び住民税	60	△ 1,118
法人税等調整額	339	19
法人税等合計	399	△ 1,098
四半期純利益 (△は四半期純損失)	569	△ 2,881

注記

(四半期損益計算書関係)

1株当たり四半期純損失の金額は1,800円99銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

区 分	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
基礎利益 A	(注1、2) △ 380	(注3、4) △ 555
キャピタル収益	14,503	27,153
金銭の信託運用益	—	22,461
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	—	904
金融派生商品収益	301	1,948
為替差益	—	1,839
その他キャピタル収益	14,201	—
キャピタル費用	13,771	31,204
金銭の信託運用損	8,527	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券評価損	2	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	1,522	—
その他キャピタル費用	3,719	31,204
キャピタル損益 B	(注1、2) 731	(注3、4) △ 4,051
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	350	△ 4,606
臨時収益	760	818
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	760	770
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	(注5) 0	(注6) 48
臨時費用	—	0
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	760	818
経常利益（損失） A+B+C	1,111	△ 3,788

- (注) 1. 前第1四半期累計期間において、次の金額をキャピタル損益から控除し、基礎利益に含めて記載しております。
 金銭の信託運用損のうち、インカム損益に相当する有価証券利息・配当金 3,022百万円
 金融派生商品収益のうち、インカム損益に相当する金利スワップ及び通貨スワップの受取利息・支払利息
 △49百万円
2. 前第1四半期累計期間において、次の金額を基礎利益から控除し、キャピタル損益に含めて記載しております。
 外国通貨に連動する保険負債に係る市場為替レート変動に伴う損益 14,152百万円
 マーケット・バリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動に伴う損益 △697百万円
3. 当第1四半期累計期間において、次の金額をキャピタル損益から控除し、基礎利益に含めて記載しております。
 金銭の信託運用益のうち、インカム損益に相当する有価証券利息・配当金 4,332百万円
 金融派生商品収益のうち、インカム損益に相当する金利スワップ及び通貨スワップの受取利息・支払利息
 116百万円
4. 当第1四半期累計期間において、次の金額を基礎利益から控除し、キャピタル損益に含めて記載しております。
 外国通貨に連動する保険負債に係る市場為替レート変動に伴う損益 △23,883百万円
 マーケット・バリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動に伴う損益 △2,871百万円
5. 前第1四半期累計期間におけるその他臨時収益には、主に第三分野保険の追加責任準備金の戻入額1百万円を計上しております。
6. 当第1四半期累計期間におけるその他臨時収益には、主に変額個人年金保険の最低保証リスクに係る責任準備金のうち2004年3月31日以前に締結した契約に対する責任準備金の戻入額47百万円を計上しております。

(ご参考) 基礎利益明細表

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
基礎収益	42,537	87,741
保険料等収入	23,936	52,056
保険料	23,897	49,443
再保険収入	39	2,612
資産運用収益	2,084	2,869
利息及び配当金等収入	2,071	1,818
有価証券償還益	—	—
一般貸倒引当金戻入額	0	—
その他運用収益	0	0
特別勘定資産運用益	13	1,050
その他経常収益	12,796	1,611
年金特約取扱受入金	1,376	1,061
保険金据置受入金	—	—
支払備金戻入額	—	403
責任準備金戻入額	11,284	—
退職給付引当金戻入額	133	144
その他	2	2
その他基礎収益	3,719	31,204
基礎費用	42,918	88,297
保険金等支払金	25,626	48,216
保険金	9,701	10,958
年金	4,804	4,255
給付金	529	876
解約返戻金	9,469	11,796
その他返戻金	1,021	795
再保険料	100	19,533
責任準備金等繰入額	133	35,158
資産運用費用	22	26
支払利息	1	1
有価証券償還損	—	—
一般貸倒引当金繰入額	—	0
賃貸用不動産等減価償却費	—	—
その他運用費用	20	24
特別勘定資産運用損	—	—
事業費	2,538	4,190
その他経常費用	395	705
保険金据置支払金	18	0
税金	234	519
減価償却費	95	145
退職給付引当金繰入額	—	—
保険業法第113条繰延資産償却費	—	—
その他	46	39
その他基礎費用	14,201	—
基礎利益	△ 380	△ 555

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	前事業年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)
ソルベンシー・マージン総額 (A)	106,673	106,467
資本金等	73,693	70,812
価格変動準備金	2,975	3,167
危険準備金	8,118	7,348
一般貸倒引当金	1	2
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	9,046	22,226
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	13,620	3,648
配当準備金中の未割当額	—	△ 0
税効果相当額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 782	△ 737
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ (B)	20,640	21,510
保険リスク相当額 R ₁	766	760
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	165	165
予定利率リスク相当額 R ₂	5,312	5,531
最低保証リスク相当額 R ₇	249	232
資産運用リスク相当額 R ₃	14,429	15,072
経営管理リスク相当額 R ₄	627	652
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,033.6%	989.8%

- (注) 1. 前事業年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。当第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。
2. 資本金等は、(四半期)貸借対照表の純資産の部合計から、その他有価証券評価差額金を除いた額を記載しております。
3. 最低保証リスク相当額 R₇は、標準的方式を用いて算出しております。

7. 実質純資産

(単位：百万円)

項目	前事業年度末 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)
実質純資産	253,157	248,165

- (注) 前事業年度末は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令及び平成11年1月金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。当第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

8. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		1,450		1,537
変額個人年金保険		10,651		10,907
特別勘定計		12,101		12,445

(2) 保有契約高

①個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	1	4	1	4
変額保険（終身型）	2,259	8,468	2,250	8,454
合計	2,260	8,472	2,251	8,458

②変額個人年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	前事業年度末 (2020年3月31日)		当第1四半期会計期間末 (2020年6月30日)	
	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	9,966	44,805	9,494	43,228

9. 保険会社及びその子会社等の状況

当第1四半期会計期間末現在、子会社等の該当はありません。